

事務連絡  
平成 29 年 2 月 13 日

各都道府県・指定都市  
障害者スポーツ主管部局長 様

スポーツ庁健康スポーツ課障害者スポーツ振興室長  
(公財) 日本障がい者スポーツ協会常務理事  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会事務局長  
(公印省略)

### 平成 30 年開催の第 18 回全国障害者スポーツ大会に係る変更点について

日ごろから、障害者スポーツの振興にご尽力いただくとともに、全国障害者スポーツ大会の開催に関し格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

障害者スポーツについては、「スポーツ基本法」の基本理念において、障害者の自主的かつ積極的なスポーツを推進することが掲げられ、同法に基づく「スポーツ基本計画」では、年齢や性別、障害等を問わず、広く人々がスポーツに参画できる環境の整備が基本的な政策課題と位置付けられています。

平成 26 年度からは、スポーツ振興の観点から行われる障害者スポーツについては厚生労働省から文部科学省に移管され、スポーツ政策として一体的な推進が図られているところであり、その中で、全国障害者スポーツ大会については、昨年度、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に設置された「全国障害者スポーツ大会在り方委員会」において、今後、スポーツを通じた共生社会の実現に向けた取組みとして、国体との連動や連携について、関係者が協議を行う場の設置を検討していくこととなったところです。

また、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の準備および運営に関する基本方針においても、両競技大会を一体的に運営することを通じて障害者の社会参加の拡大を図ることとしており、関係府省等連絡会議においてとりまとめを行っている「ユニバーサルデザイン 2020」では、障害のある人とない人がともに参加できるスポーツ大会の開催や障害のある人のスポーツ大会と障害のない人のスポーツ大会の融合を推進する等により、スポーツを通じて「心のバリアフリー」の普及を図ることとしています。

こうした状況の下、平成 30 年に福井県で開催される第 18 回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）では、障害のある人もない人もすべての人がスポーツのすばらしさと感動を共有できる大会をめざし、国体との融合化に向けた一つの試みとして、下記のとおり、全国障害者スポーツ大会の一部の競技の開催日を前倒しし、国体会期中に実施することとして準備を進めておりますので、予めご承知おきください。

なお、今回の試みは、現時点では第 18 回大会のみの実施を想定しており、同大会の実施要綱については、平成 30 年 4 月にお知らせする予定としています。

各選手派遣団体におかれましては、前述の趣旨についてご理解いただき、同大会への選手の派遣等に当たり格段のご配慮をお願いします。

## 記

### ◆第 18 回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）会期

平成 30 年 10 月 13 日（土）～15 日（日）

（※10 月 12 日（金） 全国代表者会議、監督会議、公式練習）

ただし、次の競技については、大会会期前に実施

〔正式競技〕 車椅子バスケットボール競技

会期（予定）： 10 月 7 日（日）～8 日（月・祝）

（※10 月 6 日（土） 監督会議、公式練習）

〔オープン競技〕 車いすテニス競技

会期（予定）： 10 月 6 日（土）～7 日（日）

（参考）

第 73 回国民体育大会（福井しあわせ元気国体）

会期：平成 30 年 9 月 29 日（土）～10 月 9 日（火）

〔問合せ先〕

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会事務局  
福井県国体推進局障害者スポーツ大会課

南谷、田中

TEL : 0776-20-2151

FAX : 0776-20-2155

E-mail : shougaiasha-kokutai@pref.fukui.lg.jp